

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間を想定した避難訓練しか行っていない。また、訓練内容を記した記録を残していなかった。自動通報装置を設置したが、通報訓練も実施できなかった。	災害時に不安なく避難誘導ができるように、年間を通じた訓練の実施を行う。(通報訓練や消火器を使った消火訓練等)	夜間を想定した避難訓練の実施を年二回行う。自動通報装置を使用した通報訓練、消火器を使つての消火訓練を行っていく。また、近所の人達がいつでも集まってくれるような仕組みも作っていく。	6ヶ月
2	10	家族が来られた時に意見や要望を聞く等しているがなかなか意見は言われないことが多い。アンケートも実施できなかった。	家族が何でも意見や希望等と言えるような環境を作る。	家族会を実施するのでその時に家族だけで話し合いをしていただく。	2ヶ月
3	33	入居者の状態に合わせて重度化や終末期に向けた話し合いは行っている。しかし、正式な記録用紙は用意していない。口頭での説明のみとなっている。	重度化・終末期に関して、本人・家族に要望を確認していく。ホームでの方針を文書化することで終末期に向けた方針を明確にする。	重度化・終末期についての方針を記した文書を作成する。本人・家族の希望を聴きながら、ホームで出来ること、出来ないことをきちんと伝えていく。	6ヶ月
4	26	三ヶ月に一回のモニタリングは行っているが、毎月のモニタリングは行っていない。	毎月のモニタリングを実施し、記録に残していく。	会議で数人ずつのモニタリングを行っていく。介護記録にはケアプランに基づいた具体的な記録を書くように職員にも伝達していく。職員全員で取り組んでいけるように。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。